



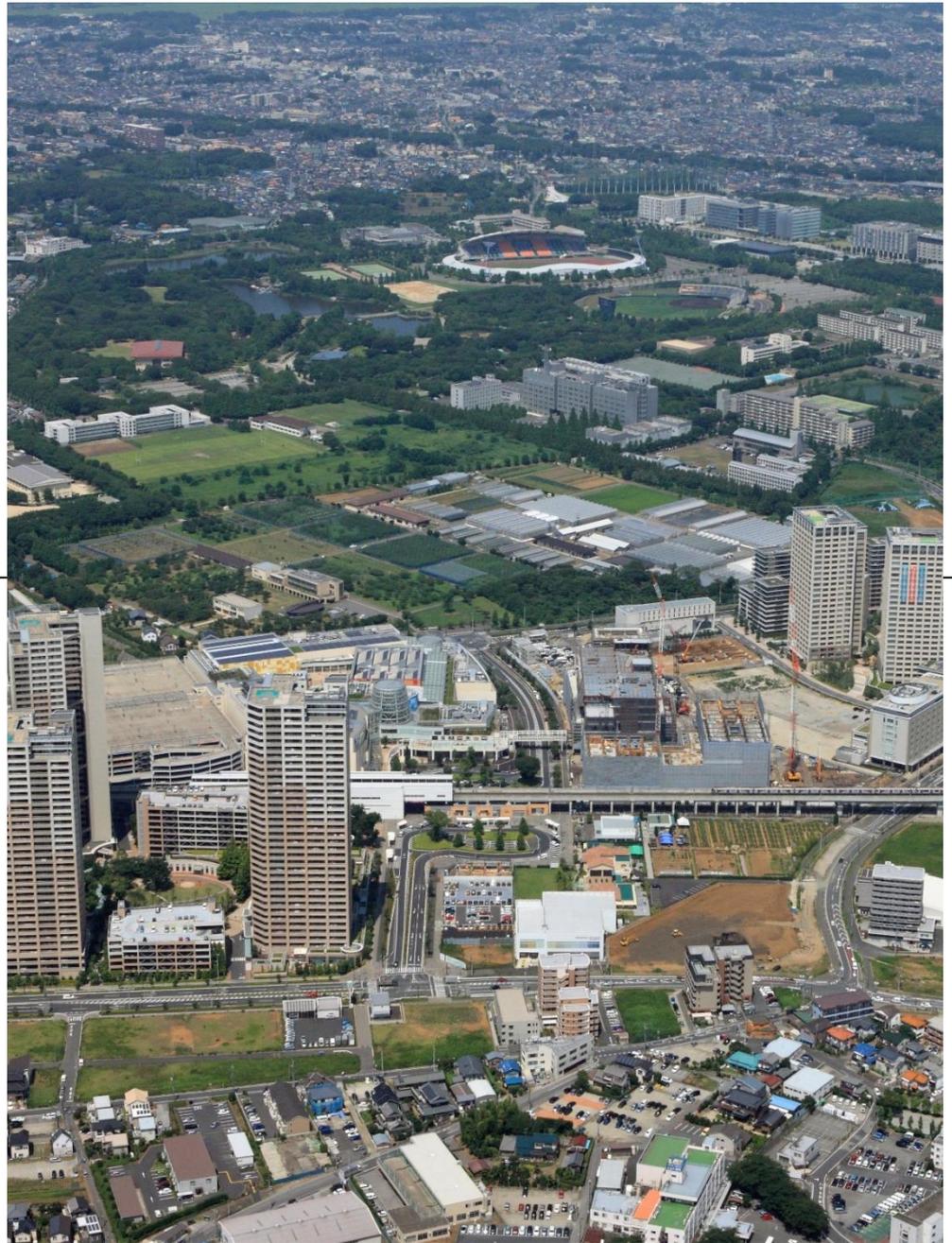
「世界の未来像」をつくる街
柏の葉スマートシティ

2016年2月9日
柏市長 秋山浩保 

INDEX

1. 立地環境
2. まちづくりの枠組み [公民学の連携と住民参加]
3. まちづくりのコンセプト [課題解決モデル都市]
4. 最先端街区「ゲートスクエア」 [実証から実装へ]
5. ポートランドと柏の葉の連携

1. 立地環境





東京都心から
25 km

つくばエクスプレスで
秋葉原から
27 分

東京からのアクセス



電車

東京: 30 分
秋葉原: 27 分
六本木: 50 分

空港からのアクセス



電車

羽田: 58 分
成田: 62 分

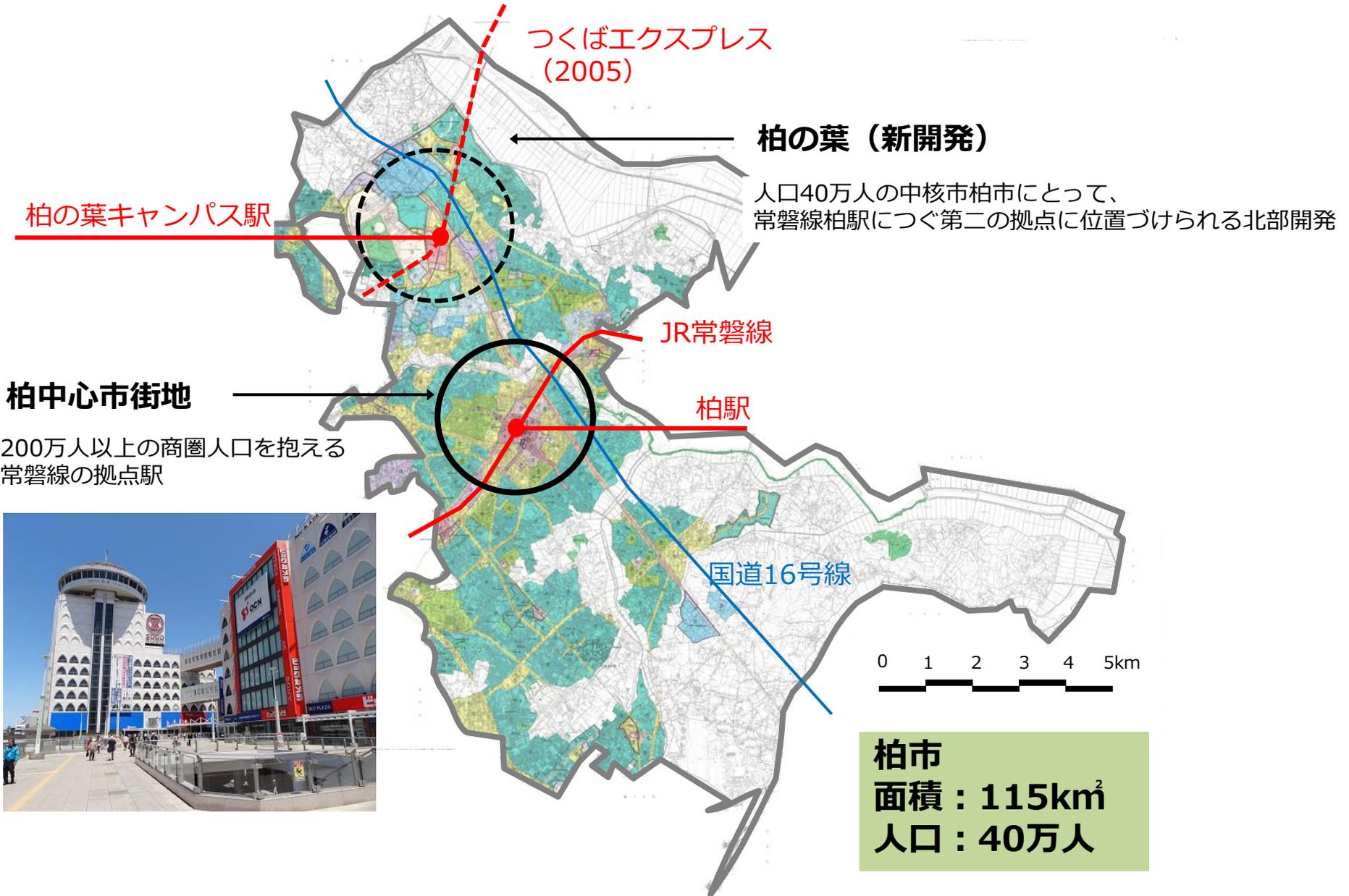


車

羽田 (54km): 60 分
成田 (48km): 60 分*

注意: 乗り換え・待ち時間を含みません

柏市の中の柏の葉エリア



開発エリア



柏の葉キャンパス



土地区画整理事業：約273ヘクタール
計画人口：約26,000人



ゼロからの開発

- 先進の知と技術の導入
- 住民参加による社会実験



先端エリアとしての「柏の葉キャンパス」駅前



千葉大学柏の葉キャンパス

パークシティ柏の葉
キャンパス二番街

ららぽーと
柏の葉

ゲートスクエア

柏の葉キャンパス駅

パークシティ柏の葉
キャンパス一番街

2. まちづくりの枠組み

[公民学の連携と住民参加]



地域のポテンシャル

国を代表する大学、研究機関、産業支援施設等がエリア内に集積

東大柏ベンチャープラザ

東葛テクノプラザ

東京大学 柏キャンパス

国立がん研究センター 東病院

至柏I.C.

こらえる池公園

ゲートスクエア

柏の葉キャンパス

京葉銀行

ららぽーと柏の葉

柏の葉キャンパス駅

千葉大学 柏の葉キャンパス

東葛テクノプラザ

東京大学 柏キャンパス

国立がん研究センター 東病院

2000年〜

1998年〜

1991年〜

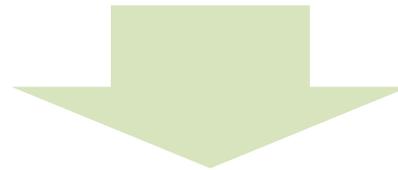
1992年〜

0 100 200 500m

柏の葉の街づくりの基本的な考え方



「大学」という地域の
最大の資源を活かして、
社会的課題の解決モデルとなる
次世代型のまちづくりを行う



そのために、
従来の行政中心型でない
新しいまちづくりの方法・仕組み
をつくる

柏の葉国際キャンパスタウン構想

2008年、千葉県・柏市・東京大学・千葉大学の4者で策定、三井不動産・UR都市機構を加えた6者で推進

環境共生、新産業創造、国際学術、次世代交通、健康、アーバンデザイン等の8つの目標と27の方針、重点施策を提示



目標 1 環境と共生する田園都市づくり

目標 2 創造的な産業空間の醸成

目標 3 国際的な学術・教育・文化空間の形成

目標 4 サステイナブルな移動交通システム

目標 5 健康を育む柏の葉スタイルの創出

目標 6 公・民・学連携による

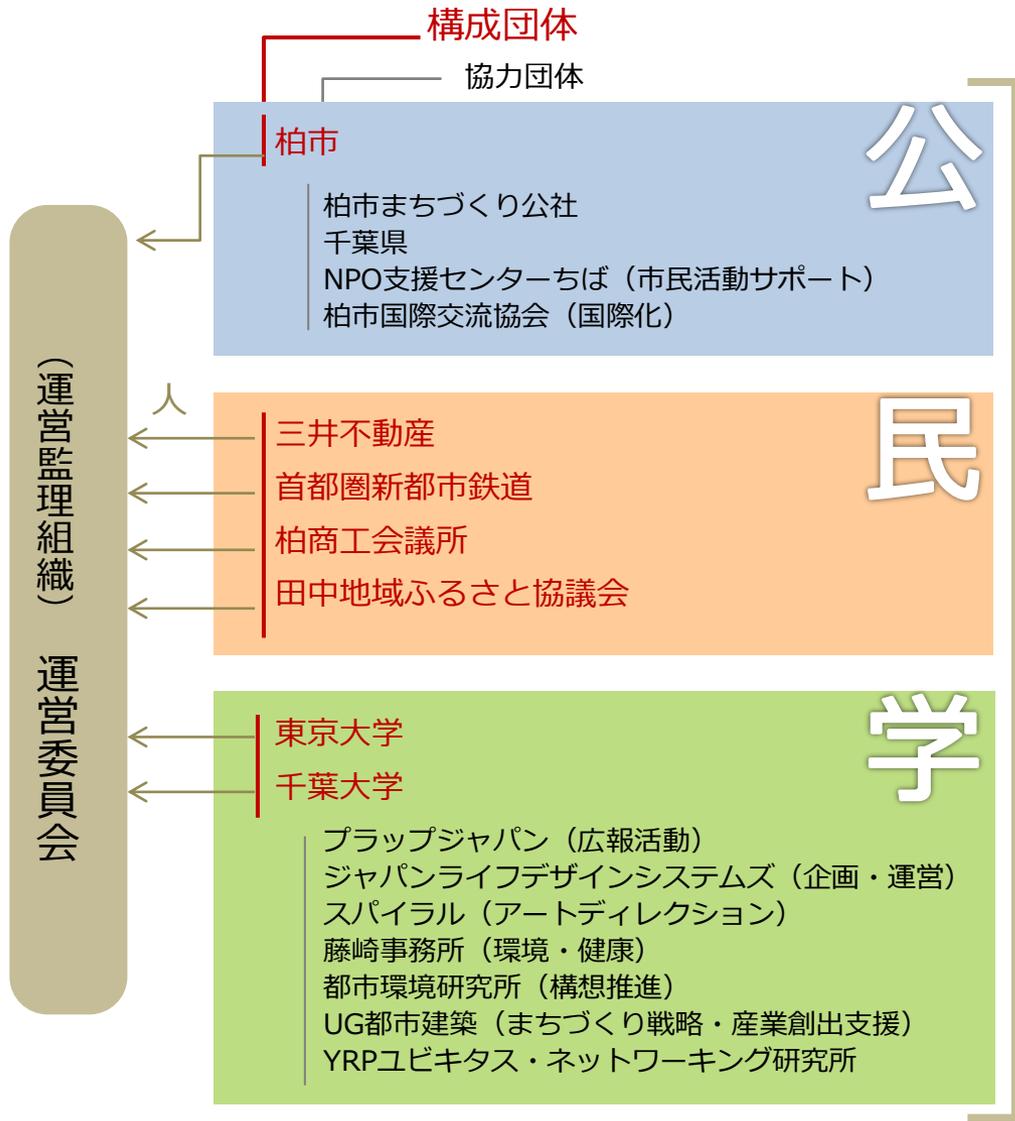
エリアマネジメントの実施

目標 7 質の高い都市空間のデザイン

目標 8 イノベーション・フィールド都市



UDCK 公・民・学による共同運営体制



（プロジェクト
マネジメント組織）
運営機構



執行役員
センター長
副センター長
ディレクター

プロジェクト体制

プロジェクト体制

プロジェクト体制

プロジェクト体制

人
活動
資金
場

UDCKと構想が両輪となって機能

連携型まちづくり機関

UDCK
柏の葉アーバンデザインセンター



ビジョンの共有

柏の葉
国際キャンパスタウン構想

キャンパスタウン構想フォローアップのための委員会を設立
UDCKが事務局となり継続的にフォローアップを実施

千葉県、柏市、千葉大学、東京大学
UR都市機構、三井不動産株式会社

柏の葉国際キャンパスタウン
構想委員会

フォローアップ事務局：UDCK

2006年度基礎調査

2007年度構想策定

2008年度～2012年度
フォローアップ調査

2012年度構想充実化検討

2013年度
フォローアップ調査

2013年度構想充実化策定



- ①空間デザイン部会
- ②エリアマネジメント部会
- ③モビリティ部会
- ④立地促進部会
- ⑤農と食部会
- ⑥地域教育部会
- ⑦エリアプロモーション部会
- ⑧UDC展開部会

UDCK シンボリックでオープンな拠点施設

UDCKの利用実績

施設利用内容	2013年度の利用件数 (前年度利用実績)
街づくりに関する会議	371 (449)
大学の講義・演習・研究会	54 (43)
フォーラム/イベント	57 (76)
国内外からの視察	184 (308)
市民講座・ワークショップ	51 (89)
市民活動・準備・作業等	36 (29)
合計	753 (994)

・2013年度，UDCKは移転準備のため1ヶ月間使用を制限していた



- ・立場を超えて人々が集まり、日常的にまちづくりに係る話し合うための場として、地域に根付いた拠点となっている。
- ・その他、視察の受け入れ、大学や市民の活動の場、イベントの場としても利用。

多彩な地域活動

まちのクラブ活動



- ・クラブ数約26
- ・登録者数約1100人（2013年3月末）
- ・住民の「あったらいいな」を実現する趣味からつなぐ地域コミュニティ

駅前ガーデニング

かしはな



柏の葉キャンパス駅前に花壇を設置し、千葉大学園芸学部教員の指導を受けながら、花や野菜、ハーブなどを植えるワークショップや、水やり、栽培管理などを、市民が参加して実施

多彩な地域活動

マルシェコロール



駅前ロータリー周辺における地域のお店や生産による出店、学生を中心とするサポーター。「みんなでつくるみんなのマルシェ」アーティスト活動、まちづくり情報の発信なども

地域ポイントプログラム



まちのために実施している地域活動や実証実験に参加することで貯まった地域ポイントを、さまざまな地域のプログラムや活動で使うことができる。地域ポイントを通して柏の葉に住む人たち同士が自然につながり、「環境」「健康」「創造」「交流」を育てる。

多彩な地域活動 [大学×市民]

カレッジリンクプログラム



千葉大学による生涯学習プログラム。地域全体を学ぶの場として、市民とコミュニティと大学が一緒に考える。体系的な学問としての考察だけでなく、経験や立場の異なるさまざまな人たちの経験やノウハウを共有する、互教互学のスタイルをめざす。

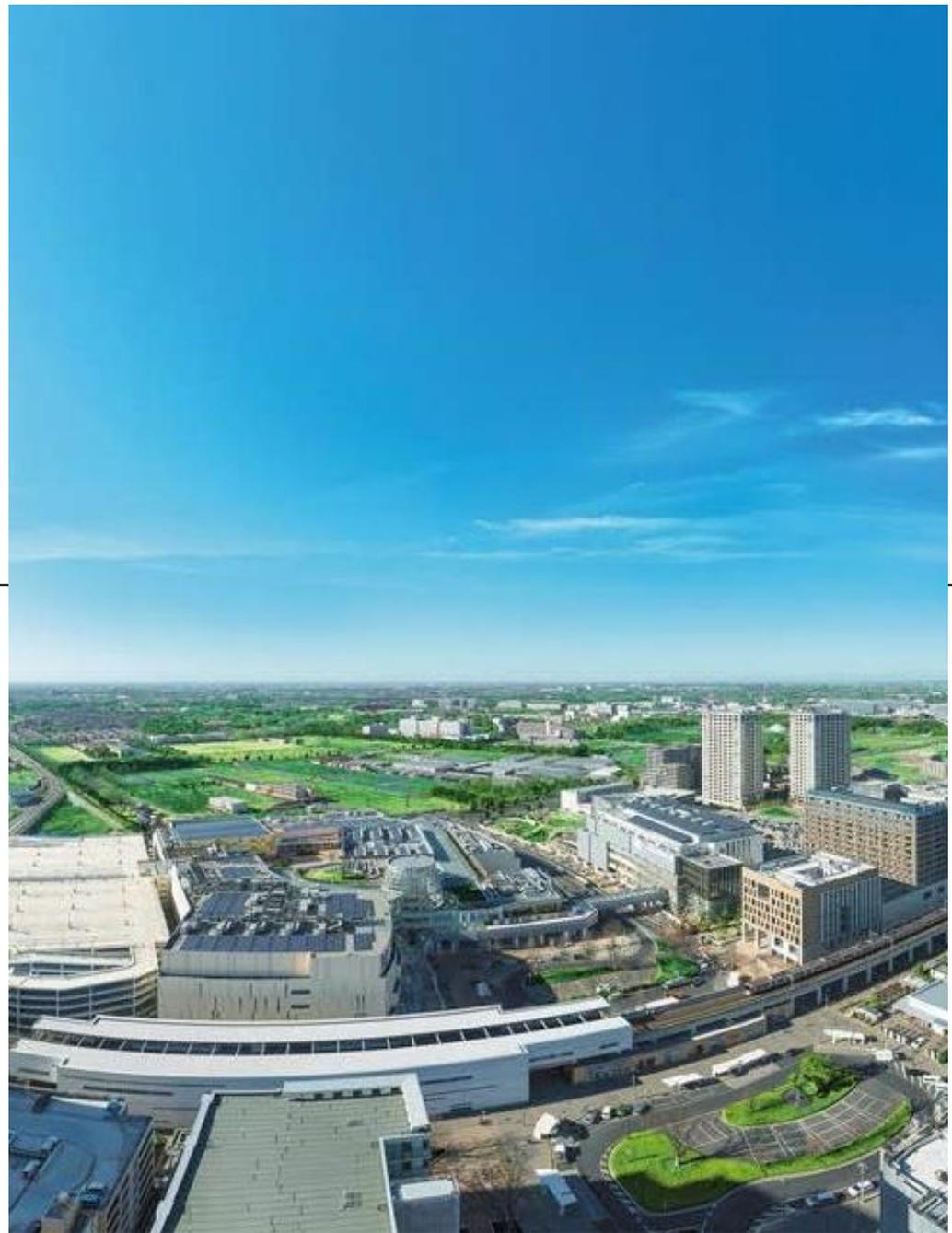
柏の葉サイエンスエデュケーションラボ



東京大学による、「科学の魅力発信を通じた地域活性化」をテーマにした「科学コミュニケーション団体」。子供向け・大人向けの出張講座「サイエンスカフェ」などを通じて、科学の成果やその魅力を広く発信。

3. まちづくりのコンセプト

[課題解決モデル都市]



「世界の未来像」をつくる街



世界の未来のために日本が託された課題解決に向けて
3つの街づくりテーマを設定

環境共生

人と地球にやさしく
災害にも強い街

健康長寿

すべての世代が健やかに
安心して暮らせる街

新産業創造

日本の新しい活力となる
成長分野を育む街

「総合特区」と「環境未来都市」に地域指定

新成長戦略を実現するための2つの制度

総合特区
(地域活性化総合特区)



環境未来都市

地域活性化に向けた先進的な取り組みに対して国が規制緩和や税制優遇等で総合的に支援

環境・超高齢化に対応した先進的な取り組みを国が財政支援し、世界に誇るモデル都市を創出



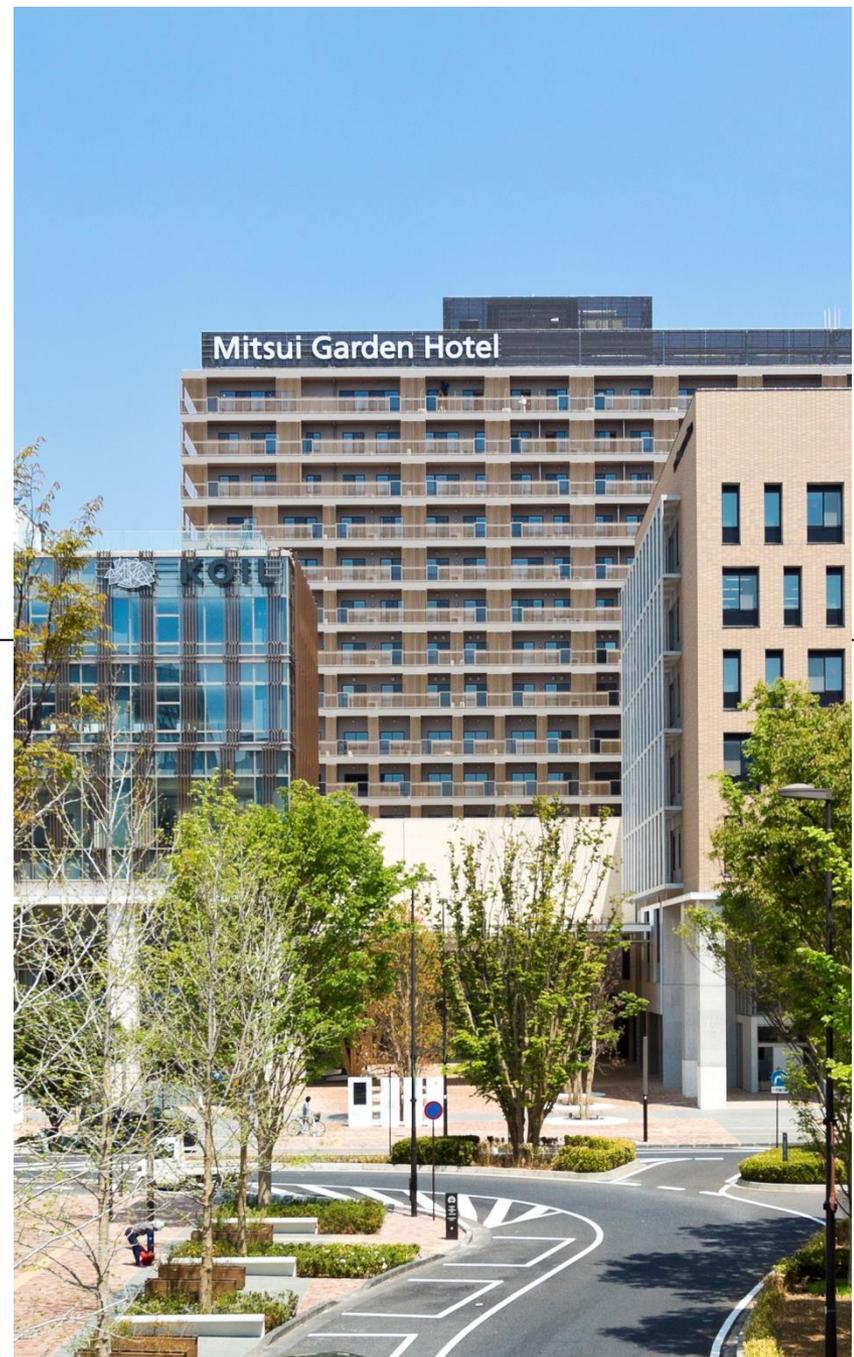
2011年12月

柏の葉キャンパスを中心とする柏市全域が
両制度の対象地域としてダブルで指定

世界に誇る「柏の葉スマートシティ」モデルの
早期実現を国が総合的に支援

4. 最先端街区「ゲートスクエア」

[実証から実装へ]



最先端街区「ゲートスクエア」

2014年7月、「環境」「健康」「新産業創造」の中心となる機能を一カ所に集約した「ゲートスクエア」グランドオープン。スマートシティの地域一体での運営が本格化。



エネルギー棟

マルチ交通シェアポート

ショップ&オフィス棟

西口線通り

東京大学
柏の葉キャンパス駅前サテライト

ホテル&レジデンス棟

【施設構成】

- | | |
|-------|--------|
| ・賃貸住宅 | 145戸 |
| ・ホテル | 166室 |
| ・商業施設 | 2,200坪 |
| ・オフィス | 2,350坪 |

ゲートスクエア 主要施設

健康長寿

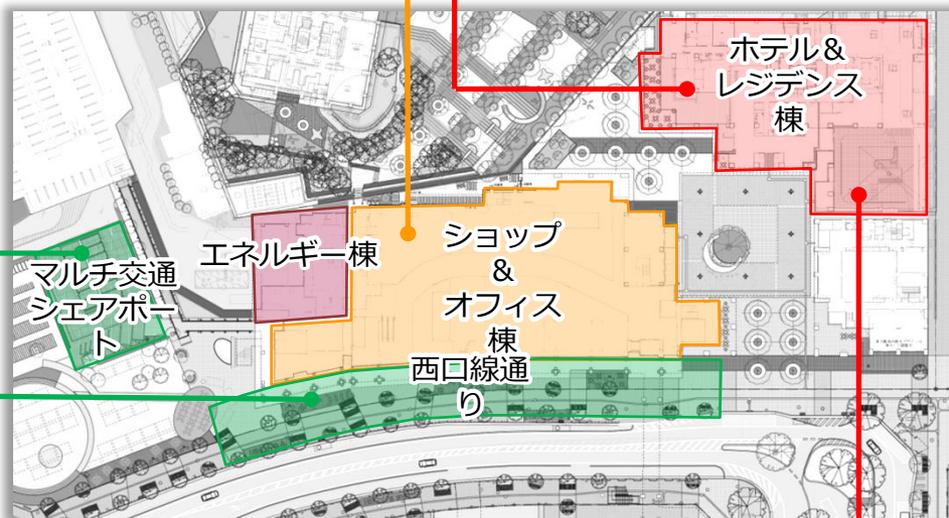
④ 街のすこやかステーション

新産業創造

⑤ 柏の葉インターナショナルビレッジ

⑥ 三井ガーデンホテル柏の葉

⑦ KOIL (柏の葉オープンイノベーションラボ)



環境共生

① 柏の葉スマートセンター

② 柏の葉HEMS (パークアクセス柏の葉)

③ かしわのはらっぱ/マルチモビリティ

柏の葉スマートセンター

「柏の葉エリアエネルギー管理システム（AEMS）」によって
日本初の街区間電力融通を実現するスマートグリッドを運用



平常時には約26%の電力ピークカット
非常時にも“停電しない街”を実現



ポイント

- 地域一帯のエネルギー管理・制御風景
- 非常時を想定した街区間電力融通

柏の葉HEMSを完備したレジデンス

柏の葉HEMS（パークアクシス柏の葉）

「柏の葉ホームエネルギー管理システム（HEMS）」を標準装備した賃貸住宅
省エネアドバイスを受けながら空調や照明を制御



ポイント

省エネだけでなく、防災・コミュニティ参加もサポート

疾病予防型の健康サービス提供フロアー

街のすこやかステーション

疾病予防をテーマとした医療施設や健康サービスを提供する12店舗が集結



楽しみながら健康ライフスタイルを体感できる店舗



東京大学が監修する無料の健康サポート拠点

ポイント

【まちの健康研究所 あ・し・た】

- 最先端の研究成果を導入した健康測定サービス
- 施設運営に市民が参加する社会協働の仕組み

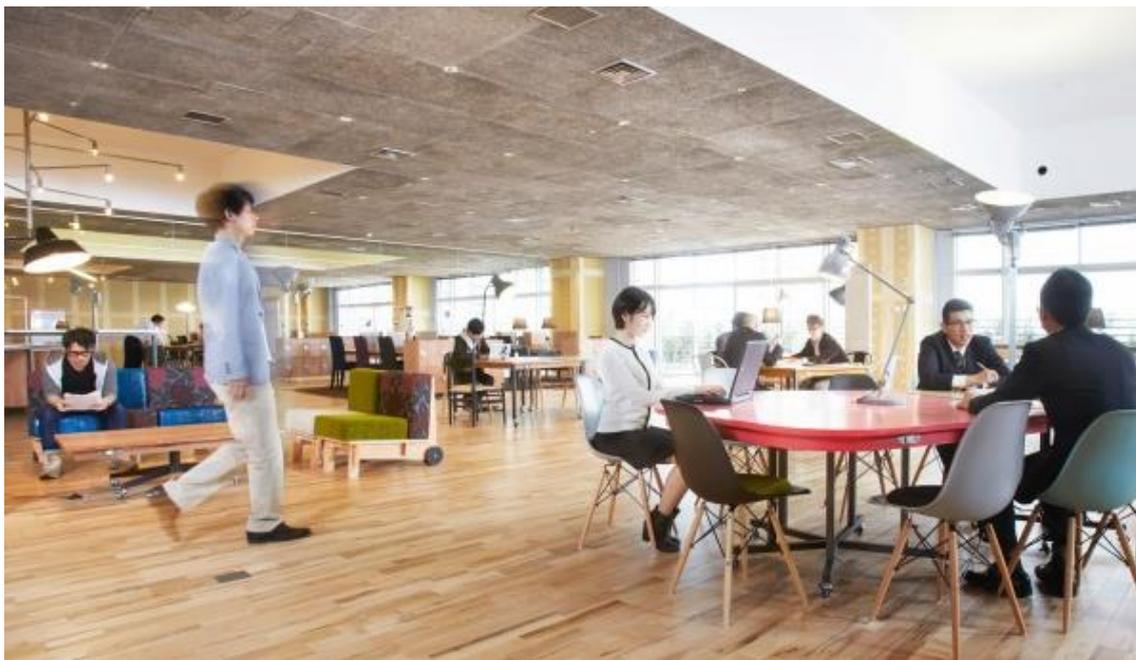
【街のすこやかステーション全体】

- 各店舗で独自の健康メソッドやサービス

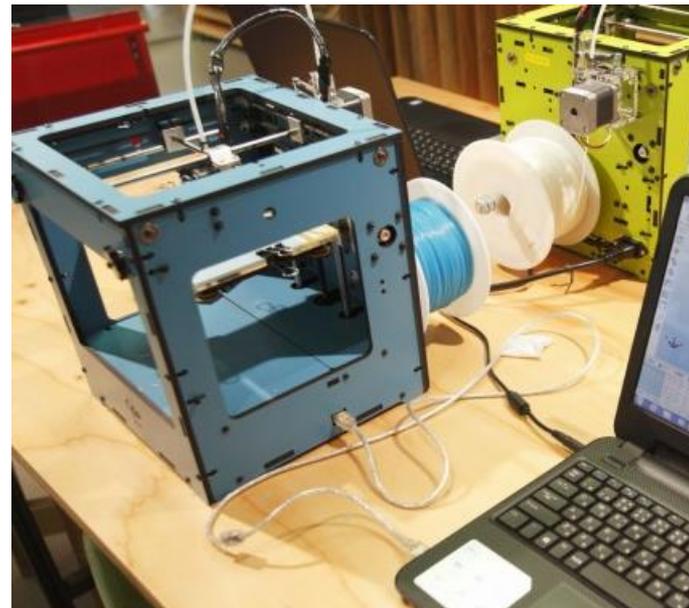
イノベーションを誘発するオフィス環境

KOIL（柏の葉オープンイノベーションラボ）

多様な人材の交流からイノベーションを誘発
専門家による創業支援や交流イベントによって新産業創造をサポート



国内最大級の coworking space（共有ワークスペース）
「KOILパーク」



3Dプリンターなどを完備した
デジタルものづくり工房
「KOILファクトリー」

ポイント

- 多彩な施設・設備 = ワンストップのイノベーション拠点
- イベントや創業支援プログラム等で化学反応を誘発



5. ポートランドと柏の葉の連携

(世界の未来像実現へ)



柏の葉スマートシティ全体構想[今後の開発エリア]



連携イメージ・検討体制

WE BUILD
PORTLAND GREENCITIES

住民目線の街づくり
ノウハウ・実績・ブランド取り入れ

柏の葉における検討の位置づけ、実行



KASHIWA-NO-HA
SMART CITY

We build Green Cities チーム

ポータランド開発局
(PDC)

・企画・推進

PDC | PORTLAND
DEVELOPMENT
COMMISSION

ムラセ&
アソシ
エーツ

・ランドスケープ

GLUMAC
社

・設備

ZGF社

ZGF
ZIMMER GUNSUL FRASCA ARCHITECTS LLP

・都市&建築デザイン
・ファシリテータ
・街づくりの総合コンサル

連携

Kashiwa-no-ha チーム

柏の葉アーバンデザインセンター(UDCK)

UDCK
Urban Design Center Kashiwa-no-ha

千葉県

千葉県
チーバくん

柏市

柏市
Official Website

東京大学

 **東京大学**
THE UNIVERSITY OF TOKYO

千葉大学

 **千葉大学**

三井不動産

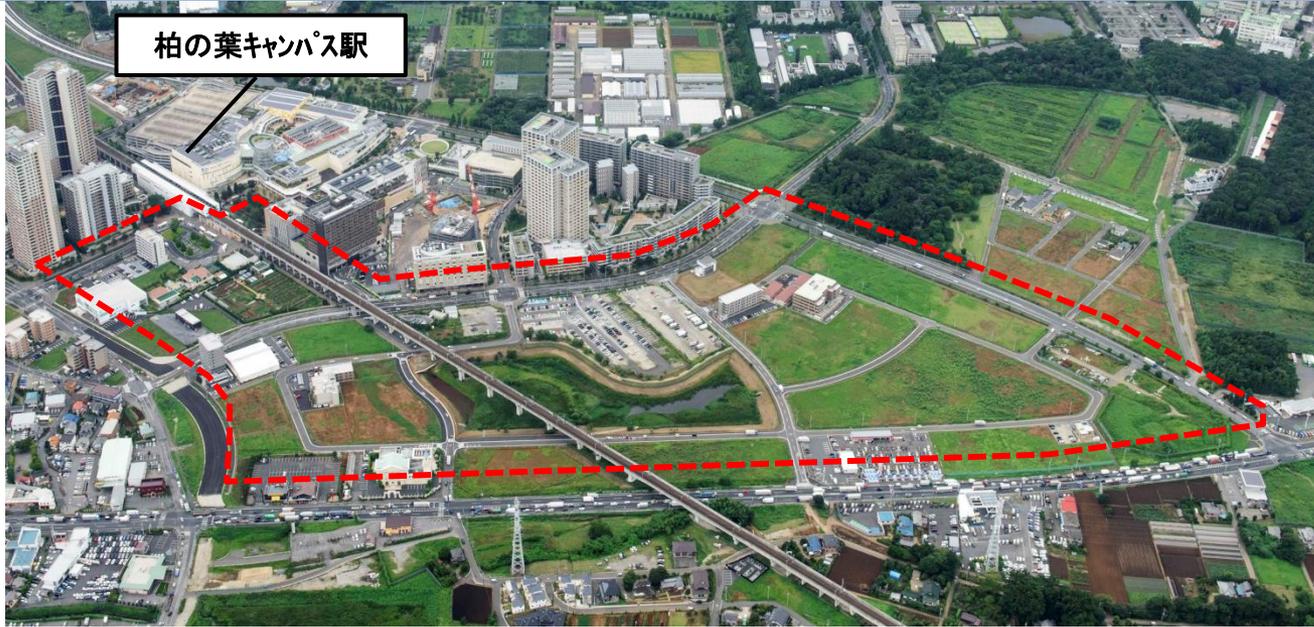
 都市に豊かさ調いを
三井不動産

日建設計

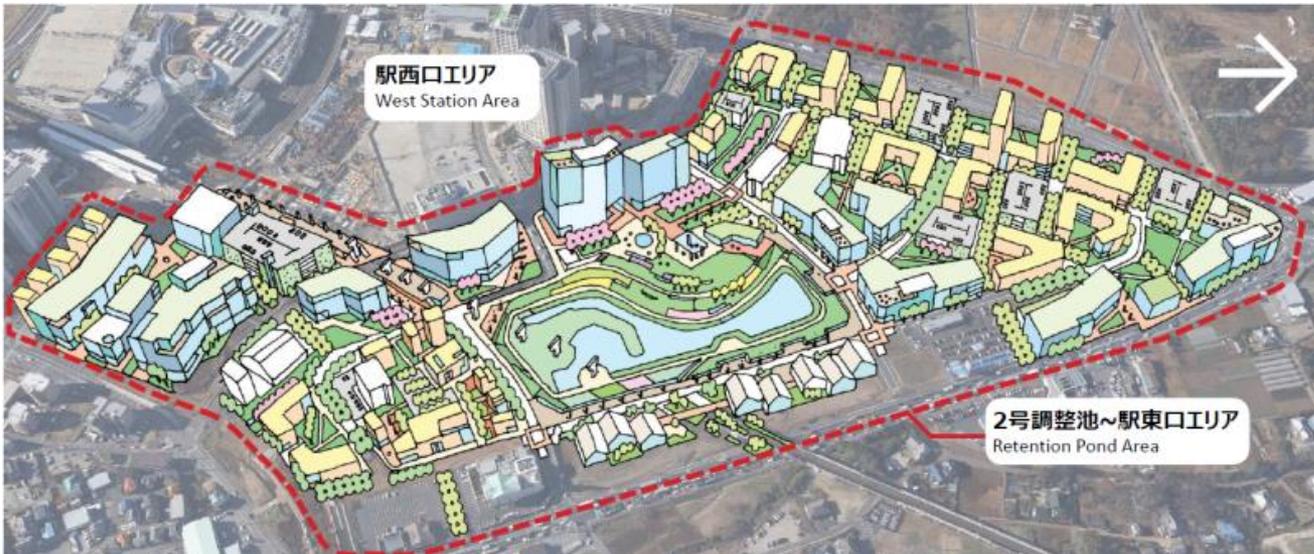
 **日建設計**

検討

柏の葉スマートシティ イノベーションキャンパスエリア・ビジョン作成



全体イメージ





Kashiwa-no-ha 2030